

(全3枚中の1枚目)

②③ 中学校・高等学校 美術

(解答は、すべて解答用紙に記入すること)

(①～⑥は全ての受験者が解答すること)

1 (1)～(10)の文について、それぞれ答えなさい。

- (1) インドの戦いの神の立像で、顔が3面、手が6本の奇異な姿をしており、少年のようなあどけない表情に見る真剣なまなざしが印象的な仏像名は何か、書きなさい。
- (2) 深い軒、高い床柱は日本の風土に合ったもので、水平に広がる建築を軽快に見せている。内部空間は本尊を中心にして荘厳に飾られ、平安貴族の極楽浄土へのあこがれを具現している。この世界遺産の建築物は何か、書きなさい。
- (3) 雁行型に配置され、水平への広がりを見せ、水平線と垂直線、障子や白壁の面で美しく構成されているもので、京都府にあり、数寄屋造りを代表する建築物は何か、書きなさい。
- (4) 大量生産品を消費する現代社会の一面を取り出し、商品などを題材に「キャンベル・スープⅡ」などをシルクスクリーンでつくった作者は誰か、書きなさい。
- (5) 赤いキャンバスをナイフで切り裂いた「空間概念、期待」の作者は誰か、書きなさい。
- (6) 近代日本の画家で、写実主義を代表する「道路と土手と塀(切通之写生)」の作者は誰か、書きなさい。
- (7) 伝統的な絵画を吸収しつつ近代的な主題を表し、西洋近代絵画の父とされる、「笛吹き」の作者は誰か、書きなさい。
- (8) 17世紀フランドル地方で活動し、「牛乳を注ぐ女」や「青いターバンの少女(真珠の耳飾りの少女)」を制作した作者は誰か、書きなさい。
- (9) 細密で写実的な描写を行い、結婚の宣誓をしている肖像画で、背後の凸面鏡には証人として作者自身が描写されている「アルノルフィーニ夫妻の肖像」の作者は誰か、書きなさい。
- (10) 青森の若者たちの絵の指導にあたり、「県人であることに誇りを持って」という言葉を残し、「バラライカ」という油彩画を描いた作者は誰か、書きなさい。

2 次の(1)～(5)の語句について説明しなさい。

- (1) アクリル絵の具
- (2) 見取り枠
- (3) コラグラフ
- (4) 補色
- (5) モビール

②③ 中学校・高等学校 美術

(解答は、すべて解答用紙に記入すること)

3 次の文を読み、次の(1)～(5)に答えなさい。

現実を見たままに描く写実主義の時代から、その後、屋外での制作が可能になった画家達は、太陽のもとで見る自然の色の変化に驚きました。光の輝きを見つけ、自然を描くことは光を色で写し取ることだと考えたのです。光により刻々と変化する自然をとらえ、微妙な色合いで表現していきました。これが印象派です。

- (1) 「印象・日の出」の作者で、批評家が「印象だけで何を描いているかわからない」と記事の中で取り上げたことから印象派の名称が生まれるきっかけとなったのは誰か、書きなさい。
- (2) モンマルトルの丘の上にあった庶民的な屋外ダンスホールの人々を描いた作品で、木もれ日の光が人物や地面を効果的に照らし、生き生きとした表情を与えている「ムーラン・ド・ラ・ギャレット」の作者は誰か、書きなさい。
- (3) 新印象派のスーラは、パレット上で混色するのではなく離れて見たときに視覚的に混色されるようにできるだけ純粋な色彩を並列して画面をつくりあげ、「グランド・ジャット島の日曜日の午後」など明るく輝きをもった画面を生み出した。この技法名を、書きなさい。
- (4) 下線部アは、何の発明によるものか書きなさい。
- (5) 印象派やその後に続く多くの西洋の画家に影響を与えた日本美術とは何か、書きなさい。

4 次の文を読み、(1)～(3)に答えなさい。

尾形光琳は、俵屋宗達の造形にあこがれ、独自の感性で(①)を大成させた絵師です。写生を基盤としながらも、大胆な(②)を造形に取り入れ、斬新な画面を創造しました。代表作の(③)にも、光琳のみずみずしい感性が躍動しています。

- (1) 上の①～③にあてはまる語句を下のア～カから選び、その記号を書きなさい。

ア 狩野派 イ 琳派 ウ 群鶏図 エ 紅白梅図屏風 オ 緻密性 カ 装飾性

- (2) 下線部aの代表作で、京都府にある建仁寺が所蔵している作品名を書きなさい。
- (3) 尾形光琳と俵屋宗達の代表作で、下地に共通して貼られたものは何か、書きなさい。

5 鑑賞の授業の導入において「最後の晩餐」や「ゲルニカ」など巨大なスケールの作品の大きさを生徒に実感させたい。大きさを実感させる方法を3つ書きなさい。

6 水彩画の指導において、筆洗の使い方を指導する。水をためる部分がTの字で3つに別れている筆洗を使用する場合、それぞれのスペースの使い方を具体的に書きなさい。

②③ 中学校・高等学校 美術

(解答は、すべて解答用紙に記入すること)

(中学校受験者のみ解答すること)

- 7 次の文は、新中学校学習指導要領「美術」の「各学年の目標及び内容」の「第1学年」の「内容」の「鑑賞」の一部である。次の①～⑥にあてはまる語句を下のa～jから選び、その記号を書きなさい。

B 鑑賞

(1) 美術作品などのよさや美しさを感じ取り味わう活動を通して、鑑賞に関する次の事項を指導する。

ア 造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と(①)の工夫、美と(②)の調和、(③)における美術の働きなどを感じ取り、作品などに対する思いや考えを(④)し合うなどして、対象の見方や感じ方を広げること。

イ(⑤)な地域や日本及び諸外国の美術の文化遺産などを鑑賞し、そのよさや美しさなどを感じ取り、美術文化に対する(⑥)を高めること。

- a 機能性 b 様式 c 生活 d 身近 e 創造 f 表現 g 説明
h 関心 i 話 j 日常

(高等学校受験者のみ解答すること)

- 8 次の文は、現行の高等学校学習指導要領「芸術」の「美術I」の「内容」の「鑑賞」である。次の①～⑥にあてはまる語句を下のa～jから選び、その記号を書きなさい。

B 鑑賞

鑑賞に関して、次の事項を指導する。

ア 美術作品のよさや美しさ

イ 作者の心情や意図と(①)の工夫

ウ(②)や(③)と美術との関連

エ(④)の美術の(⑤)と表現の特質

オ(⑥)表現の特質と交流

- a 生活 b 創造 c 世界 d 映像メディア e 歴史 f 表現 g 様式
h 日本 i 自然 j 説明

(全ての受験者が解答すること)

- 9 鉛筆を用いて、「水をすくった掌(片手)」を想像して表現しなさい。